一般質問（要旨）

住み続けたいまち・昭島 実現に向けた取り組みを

公明党昭島市議団　渡辺　純也　議員

質問　「住みつづけたいまち・昭島」の実現に向け、マーケティング手法を導入し、シビックプライドを醸成していくことが必要と考える。昭島を誇りに思ってもらえるよう、マーケティング手法を取り入れていく考えは。

答弁　昭島市が持つ強み、弱みの分析をはじめとするマーケティングの視点を取り入れ、住んでみたい、住み続けたいと思ってもらえる昭島の実現に向け、施策展開を図っていく。

質問　「教育のまち・昭島」の実現に向け、教員のフォローや子どもたちの見守りなどを行う学習支援員の待遇を改善すべきと考える。現在、支援員は有償ボランティアという形態だが、待遇に対するフォローアップを進め、やりがいや働きやすさを向上させては。

答弁　現在活動している方や学校の管理職も含めた教職員の意見等に耳を傾けながら、児童・生徒、学習支援員、学校の3者にとってよりよい体制へと見直し、充実を図っていく。

質問　「子育てのまち・昭島」の実現に向け、学童クラブの充実が必要と考える。現在、学童クラブの利用は小学校3年生までとなっているが、①登録学年の引き上げを求める要望は届いているのか。②保護者と児童が安心して過ごせるよう、学童クラブの登録学年を6年生まで引き上げるべきと考える。段階的にまずは4年生まで拡充しては。

答弁　①毎年数件の要望があり、ニーズがあると認識している。②待機児童の状況、専用区画や支援員の確保などの課題がある。段階的な引き上げも含め、どのようなことができるのか、研究・検討していきたい。

5G基地局設置で市民への説明のルール化を問う

日本共産党昭島市議団　奥村　博　議員

質問　米空軍は、CV-22オスプレイ全機を地上待機措置とした。クラッチの不具合が原因とのことだが、物理的な対策が講じられるまで飛行停止措置は解除すべきでないと考える。都と周辺市町連絡協議会は、米軍及び国に対して原因の徹底究明と飛行中止を求めるべき。対応は。

答弁　詳細な情報提供がないことから都と周辺市町連絡協議会は、原因の究明と今後の対応等の情報提供を求める考えで一致しており、その内容を踏まえて対応していく。

質問　第5世代移動通信システム5Gは、電波の届く範囲が狭いため、多くの基地局を必要とする。電磁波による健康被害が懸念される基地局を規制なく設置することに、市民が不安を抱えている。新たな基地局の設置に際しては、市民への説明のルール化を求める。

答弁　市民への説明の義務を課す予定はないが、可能な範囲で通信事業者に対し、地域住民への説明や5G通信の安全性について積極的な周知啓発を依頼していく。

質問　再生可能エネルギー普及の推進について、①公共施設における太陽光発電システムの設備容量を増やすことは重要である。今後の計画は。②中小事業所に対して、省エネ診断の紹介をするなどの支援方法もあるのでは。③市民会議の設置を検討すべきでは。

答弁　①新たな補助金制度の活用等を検討しながら効果的な設置に努めていく。②市ホームページや環境配慮事業者ネットワーク等を通じて周知していく。③環境審議会や環境未来会議、環境配慮事業者ネットワーク等での議論を更に活性化していく。

秋の便り
（カラスウリ）

手話言語条例について

自由民主党昭島市議団　小林　こうじ　議員

質問　令和4年9月1日から施行する東京都手話言語条例では、都は市区町村やその他関係機関と連携し、共生社会の実現を目指していくと明記した。当該条例施行についての市の考えは。

答弁　都から配布されたリーフレット等を活用し、周知啓発に努めていく。また、都や関係機関と連携を図り、手話を必要とする方が安心して生活できる共生社会の実現に努める。

質問　国民健康保険の差し押さえ対象者への配慮について、①実行するまでの経緯は。②差し押さえ対象の優先順位は。③旧札など通貨としての額面と実際の流通価格が異なるものがある。差し押さえは慎重にすべきの価値に配慮し、現在の相場価格で公売している。

答弁　①納期限を過ぎた場合、督促状や催告、実態調査の後に納付相談を行うが、それでも納付がない場合は、税負担の公平性の観点から滞納処分を行う。②財産状況、生活状況等を踏まえ、換価性を考慮し行うので優先順位はない。③それぞれ考えは。

答弁　①令和元年度は281万7千円、2年度は483万3千円、3年度は516万2千円であった。②国や都がZEV購入に対し補助金を増額した。財源の確保を図りながら、対象車両や効果的な取り組みについて、今後具体的に検討していく。

質問　住宅用新エネルギー機器等普及促進補助金について、①利用実績の推移は。②水素などを使用した燃料電池自動車は、移動手段だけではなく、蓄電池としての機能がある。災害時の停電や電力不足に役立つため、補助金の対象とすべき。

市内公共施設のAEDの利用について

自由民主党昭島市議団　馬場　保　議員

質問　緊急時の救命措置としてAED（自動体外式除細動器）の使用が必要な場合があるが、小中学校や市立会館では管理人の不在時に使用できない。①市内全ての公共施設でAEDがいつでも自由に使用できるようにする考えは。②24時間営業しているコンビニエンスストアへの設置を検討しては。③小中学校や市立会館を含めた公共施設へのAEDの設置状況は。

答弁　①設置場所の見直し等も検討する中で、市民が安心して暮らせる環境の整備に向け、取り組みを推進していく。②有効な手法であると認識しているが、設置に伴う費用負担や場所、管理方法などの課題もあることから、今後の検討課題としていきたい。③小中学校に19台、市立会館に11台、運動施設に5台、その他施設へ24台、合計59台を設置している。

質問　国道16号線に架かる横断歩道橋の安全対策について、3か所ある歩道橋の塗装が劣化し塗装片が飛散していたり、腐食により部分的に穴が空いていたりしている。これまでも早期改善を道路管理者へ要望すべきと質問してきたが、①市としてどのような要望を行ってきたのか。また、国道事務所の対応は。②子どもが健やかに安心して成長できる環境を整えていくためにも、改善に向け積極的な対応をすべき。

答弁　①昨年9月に補修等の改善を要望したところ、予算が確保でき次第対策を実施するとのことであり、具体的な日程は未定とのことであった。②引き続き、早期改善を要望するとともに、見守りや通学路の点検など、安全確保に努めていく。

提出案件と結果

○可　決

▽令和4年度昭島市一般会計補正予算（第4号）
▽令和4年度昭島市一般会計補正予算（第5号）
▽令和4年度昭島市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
▽令和4年度昭島市介護保険特別会計補正予算（第1号）
▽令和4年度昭島市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
▽令和4年度昭島市中神土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）
▽令和4年度昭島市下水道事業会計補正予算（第2号）
▽昭島市議会議員及び昭島市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例
▽昭島市一般職の職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例
▽昭島市奨学金等支給条例の一部を改正する条例
▽昭島市立川基地跡地昭島地区周辺都市基盤整備基金条例を廃止する条例
▽市道路線の廃止について（南357号）
▽令和3年度昭島市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
▽令和3年度昭島市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
▽昭島都市計画道路3・4・1号立体交差部整備工事委託契約

○認　定

▽令和3年度昭島市一般会計歳入歳出決算認定について
▽令和3年度昭島市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について
▽令和3年度昭島市介護保険特別会計歳入歳出決算について
▽令和3年度昭島市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
▽令和3年度昭島市中神土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について
▽令和3年度昭島市水道事業会計決算認定について
▽令和3年度昭島市下水道事業会計決算認定について

○受　理

▽令和3年度昭島市一般会計継続費精算報告書の報告について
▽令和3年度昭島市水道事業会計継続費精算報告書の報告について
▽令和3年度昭島市健全化判断比率の報告について

7面下段へ続く